



令和6年6月11日発行

学校だより

第3号

江戸川区立松江第三中学校

〈 教育 目 標 〉

- 1 素直で明るい、心豊かな生徒を育てる
- 2 自ら進んで、よく学びよく働く生徒を育てる
- 3 責任を重んじ、正義と規律を尊ぶ生徒を育てる

～保護者の皆様へ感謝 そして 生徒のみんなへ応援～

校長 小澤 託

春の一大イベントである体育祭が無事に終了しました。多くの保護者・地域の皆様、そして、来賓の皆様にご来場いただき、心より感謝申し上げます。生徒たちの競技や係りの仕事に取り組む姿、頑張る様子に対する温かなご声援と励ましのお言葉やボランティアによる保護者受付のご協力に、保護者の皆様の素敵な心を感じました。本当にありがとうございました。

3年生の競技にかける想いや本気になって走り・跳ぶ姿、勝敗が決した時の喜びや悔しさの涙は、見ている私たちの心を打つものがありました。初めての体育祭となった1年生、クラス替えを行い新たなメンバーと目標に向かった2年生も、最上級生の3年生に負けにくいぐらいのパフォーマンスと気合を感じました。応援席での様子も非常に素晴らしかったです。よく頑張りました。

積み重ねてきた練習の成果を友と一緒に発揮し、勝利に向かってただひたすら歩む若者の姿はカッコよく、観る者に感動を与えます。これは、中学生や高校生の若者の特権だと私は思っています。その特権をいかに発揮し、夏季総体・期末考査・日々の生活を充実したものにしてほしいと思います。



6月に入りました。3年生にとっては、いよいよ正念場です。

3年生の皆さん、明日から始まる期末考査は、少なからず自らの進路選択に関わってきます！結果を気にするより、今の目の前にあることに全力で取り組んでほしいと思います。時間いっぱい懸命にテストに向き合う。少しでも答案を埋める。何度も見直しをする。あきらめないことが大事です。

1・2年生の皆さん、とにかく自らのベストを尽くすように努力しましょう。大切なのは、テストが終わった後をどう過ごすか、だと思います。“やったあ、いい点数だった～”・“もっと勉強しておけば良かった～”と結果をみて、一喜一憂することはあるでしょう。でも、肝心なのは、一喜一憂で終わるのではなく、その結果を受け止め、できなかった所・分からなかった所をそのままにせず、分かるまで解きなおしたり、先生に教わったりするかどうかです。



ちなみに、私は中学校1年生の時に数学が全く分からなくなりました。母親から“悔しくて泣くぐらいなら、小学校の内容からやり直しなさい”と鬼のような形相で言われ、夏休み中に小学校1年生から6年生の算数の教科書を本当に泣きながら何度も解きなおしたのを覚えています。原因は分数が分からなかったことだったと、その時初めて分かりました…。

何をするにも遅すぎることはありません。気が付いたら始める！できることから始める！

三中の生徒の皆さん、これから迎える夏を、何かを始める夏・一步を踏み出す夏にしませんか？

季節の変わり目にご注意ください！！



九州南部から例年より遅めの梅雨入りが発表されました。

都内の梅雨入りもまもなくという報道がされていますが、若干例年より遅めの梅雨入りと予想されております。じめじめした季節の到来で、想像するだけで嫌になりますが、季節の変わり目になりますので、健康管理には十分気をつけてほしいと思います。

コロナ禍と言われていた時期は手洗いや消毒・マスクの着用など、感染予防・拡大防止に日本各地で注意を払っていましたが、5 類への移行を機にそうした意識も低くなってきました。このような流れはごく自然のことだとは思いますが、手洗いやうがいの意識は、季節の変わり目は特に高くした方が良さそうです。菌の繁殖が進んだり、寒暖の差が激しかったりするこの時期には、体調を崩す人が増える傾向があります。今一度、うがい手洗いの意識を高め、自身の健康管理に気をつけましょう。



【7月の三者面談に向けて】

7月に三者面談が予定されております。保護者の皆様にとっては、お子様と一緒に学校での様子を見ている担任とお子様と一緒に話す機会はあまりないので、貴重な場だと思います。私自身も親として面談に行く際に、どんな話をされるのだろうとドキドキした記憶があります。基本的には、お子様の日頃の学校生活の様子や学習の状況をお伝えする時間になりますが、より有意義な面談にするために以下の2点について事前にお子様と話し合っておいてください。

① 学校で頑張っていること・もう少し頑張りたいこと

お子様自身が、学校で頑張っていること・これから頑張ろうと思うことを担任と保護者と共有することは大事なことです。面談で共有することで、学校でも家庭でも同じ方向を向いてお子様を応援し、励ますことができます。照れて話せないお子様もいるかもしれませんが、家庭内での会話のきっかけにし、事前に話しておいていただければ幸いです。

② 家庭で頑張っていること

学校と家庭でお子様が見せる顔は違うと思います。家だから安心してできることもあるでしょう。逆に、学校でしか見られない姿もあるでしょう。担任はご家庭でどんな過ごし方をしているのか、どんなお手伝いをしているのか興味があります。もし、お話しできる内容などありましたら、ご家庭でこんなことを頑張っているんです、という話を担任にお聞かせください。



<生徒の活躍>

- ・第77回江戸川区民総合体育祭春季大会 柔道 中学女子の部 優勝 [REDACTED]
- ・第75回東京都中学校地域別陸上競技大会 東部女子共通走高跳 第7位 [REDACTED]